

朗読会(ドイツ語)へのご招待

„Inspektor Takeda und der leise Tod (タケダ刑事と沈黙の死)“

著者：Henrik Siebold (ヘンリク・シーボルト)



親愛なるエルベ独日フォーラム会員の皆様、  
並びに関係者の皆様、親日家の皆様、  
新しい小説の朗読会へ皆様をご招待いたします。

**日時:** 2017年11月17日(金) 19:30～  
**場所:** Heymann 書店 Blankenese 支店  
Erik-Blumenfeld-Platz 27, 22587 Hamburg  
(S1 Blankenese 駅から1分) Tel:040 864268  
**費用:** 正規入場料7ユーロですが、**DJFE(援助)会員はDJFE 事務局へお申し込みいただきますと先着25名様まで無料になります。(臨時入会歓迎)お申し込み順受付です。(お申し込みが定員を上回る場合はご容赦ください。参加確認のメールを受けたかたのみお越しくください。)**

～朗読のあと著者をかこんでのサイン会および談話の時間があります。  
朗読はドイツ語ですが、この時間の通訳を必要に応じてお手伝いいたします。  
おつまみと飲み物を楽しみながらの和やかな集いです。～

#### 本について：

東京からやって来た殺人課の刑事、タケダケンジロウ。ハンブルクの天気とドイツの作法にはまだ慣れない。彼の同僚クラウディア・ハルムスは、彼のジャズや茶道に対する情熱を全く理解できないが、2人は共に素晴らしい捜査官である。

ネット界のスターの死体が発見された—彼は何かの轢かれただけでなく、窒息させられていた。彼は生前、多数の敵がいたものの、捜査の照準はすぐにある人物に行き当たる。彼の妻だ。彼女はもちろんとびきり魅力的で、タケダは彼女に魅了されてしまう…。昨年からつづいて好評シリーズの第2弾です。

#### 著者紹介：

Henrik Siebold ヘンリク・シーボルト

ジャーナリスト、作家。ハンブルク在住。本名ダニエル・ビーレンスタイン、多数のロマンス小説や青少年向け小説を出版。東京での長期居住経験があり、日本の新聞社で働くなど、様々な職務経歴を持つ。

代表 水野ペロイター

Deutsch-Japanisches Forum Elbe e. V.

1.Vorsitzende: Mizuno Bereuter

Baumweg 15, 22589 Hamburg

Fon+49 - 40 - 87007737

Mail: [djf.elbe@gmail.com](mailto:djf.elbe@gmail.com)

Home[www.djfe.de](http://www.djfe.de)